



2019年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月10日

上場会社名 伏木海陸運送株式会社
 コード番号 9361 URL <http://www.fkk-toyama.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
 四半期報告書提出予定日 2019年5月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 川西 邦夫
 (氏名) 林 延佳
 TEL 0766-45-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第3四半期の連結業績(2018年7月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第3四半期	10,463	△1.5	626	16.1	616	19.9	362	20.3
2018年6月期第3四半期	10,627	6.2	540	△8.1	513	0.7	301	52.4

(注)包括利益 2019年6月期第3四半期 280百万円 (△29.3%) 2018年6月期第3四半期 396百万円 (△2.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第3四半期	140.25	—
2018年6月期第3四半期	116.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年6月期第3四半期	22,045	9,607	39.5	3,369.50
2018年6月期	22,005	9,414	38.9	3,313.67

(参考)自己資本 2019年6月期第3四半期 8,704百万円 2018年6月期 8,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2019年6月期	—	15.00	—	—	—
2019年6月期(予想)	—	—	—	20.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年6月期の連結業績予想(2018年7月1日～2019年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,400	0.3	740	0.6	710	1.6	410	2.2	158.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年6月期3Q	2,615,400 株	2018年6月期	2,615,400 株
② 期末自己株式数	2019年6月期3Q	32,204 株	2018年6月期	32,082 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年6月期3Q	2,583,250 株	2018年6月期3Q	2,583,373 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年6月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界における保護主義的な経済政策の台頭やそれに伴う通商摩擦の懸念等により、企業輸出は伸び悩みましたが、設備投資と個人消費には底堅さがみられ、景気は緩やかな回復が続きました。

このような事業環境のなか、当社企業グループは、売上の増加に向けて積極的な営業活動を行いました。繊維製品製造事業の需要の減少等に伴い売上は、マイナスとなりました。一方、営業利益は経費の圧縮に努め増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は104億6千3百万円（前年同四半期比1億6千4百万円、1.5%の減収）、営業利益は6億2千6百万円（前年同四半期比8千6百万円、16.1%の増益）、経常利益は6億1千6百万円（前年同四半期比1億2百万円、19.9%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、3億6千2百万円（前年同四半期比6千1百万円、20.3%の増益）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

[港運事業]

港運事業の売上高は、トラック運賃の一部値上げ、付帯業務の増加により70億2千7百万円（前年同四半期比1億3百万円、1.5%増収）、セグメント利益は6億6千7百万円（前年同四半期比1億1千2百万円、20.3%増益）となりました。

[不動産事業]

不動産事業の売上高は、7億4千3百万円（前年同四半期比1千7百万円、2.3%減収）、セグメント利益は2億3千5百万円（前年同四半期比2千6百万円、12.5%増益）となりました。売上の減少は、前期に決算期変更を行い12ヶ月間の決算を取り込んだ住宅建築会社の影響が当期になくなったことによるものです。増益は、前期発生した老朽化施設の修繕費が今期は減少したためです。

[繊維製品製造事業]

繊維製品製造事業の売上高は、国内自動車向け需要減少により17億7千8百万円（前年同四半期比1億4千7百万円、7.6%減収）、セグメント損失は0百万円（前年同四半期は5千3百万円、利益）となりました。

[その他事業]

その他事業の売上高は、9億6千6百万円（前年同四半期比8千8百万円、8.4%減収）、セグメント利益は1千7百万円（前年同四半期比1千5百万円、48.0%減益）となりました。これは主に旅行業の減収によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3千9百万円増加し、220億4千5百万円となりました。総資産の増加の主な要因は、固定資産が投資有価証券の株価下落等により2億1百万円減少したものの、流動資産がその他等の増加により2億4千万円増加したことなどによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて1億5千4百万円減少し、124億3千7百万円となりました。負債の減少の主な要因は、流動負債が短期借入金やその他等の減少により9千3百万円減少したことや、固定負債が長期預り保証金等の減少で6千万円減少したことなどによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて1億9千3百万円増加し、96億7百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、その他有価証券評価差額金が1億2千9百万円減少したものの、利益剰余金が2億7千6百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期までの業績は、概ね期首予想に沿って進捗しており、2018年8月10日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,614,395	1,668,134
受取手形及び売掛金	2,512,283	2,448,790
商品及び製品	148,064	173,436
仕掛品	99,004	89,342
原材料及び貯蔵品	121,447	132,275
その他	354,196	577,720
貸倒引当金	△2,845	△2,431
流動資産合計	4,846,546	5,087,267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,332,075	7,372,032
減価償却累計額	△3,837,505	△3,990,101
建物及び構築物(純額)	3,494,570	3,381,931
機械装置及び運搬具	6,172,407	6,278,317
減価償却累計額	△4,917,314	△4,972,227
機械装置及び運搬具(純額)	1,255,092	1,306,090
土地	8,774,492	8,774,492
建設仮勘定	3,338	3,916
その他	526,087	512,279
減価償却累計額	△429,802	△422,517
その他(純額)	96,285	89,762
有形固定資産合計	13,623,779	13,556,192
無形固定資産		
その他	80,839	69,792
無形固定資産合計	80,839	69,792
投資その他の資産		
投資有価証券	2,587,957	2,377,004
長期貸付金	273,421	278,615
繰延税金資産	110,978	157,105
その他	484,898	522,120
貸倒引当金	△2,999	△2,999
投資その他の資産合計	3,454,256	3,331,845
固定資産合計	17,158,875	16,957,830
資産合計	22,005,422	22,045,098

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,015,741	1,134,592
短期借入金	842,000	732,000
1年内返済予定の長期借入金	2,053,783	2,051,333
1年内償還予定の社債	312,500	300,000
未払金	105,020	53,076
未払法人税等	138,896	165,351
未払消費税等	83,954	185,298
賞与引当金	72,674	153,302
役員賞与引当金	19,607	22,570
その他	808,208	561,651
流動負債合計	5,452,387	5,359,175
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	4,098,338	4,122,272
繰延税金負債	318,775	303,856
役員退職慰労引当金	225,688	206,331
製品保証引当金	75,448	74,542
長期預り保証金	973,748	925,158
退職給付に係る負債	1,048,152	1,034,287
資産除去債務	186,000	199,000
その他	12,797	12,670
固定負債合計	7,138,949	7,078,120
負債合計	12,591,336	12,437,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,451,640	1,451,640
利益剰余金	4,943,350	5,219,537
自己株式	△46,955	△47,099
株主資本合計	8,198,536	8,474,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357,875	228,526
退職給付に係る調整累計額	3,857	964
その他の包括利益累計額合計	361,733	229,491
非支配株主持分	853,815	903,732
純資産合計	9,414,085	9,607,802
負債純資産合計	22,005,422	22,045,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年7月1日 至2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2019年3月31日)
売上高	10,627,791	10,463,559
売上原価	9,161,005	8,957,281
売上総利益	1,466,786	1,506,277
販売費及び一般管理費	926,622	879,281
営業利益	540,163	626,996
営業外収益		
受取利息	4,649	55
受取配当金	21,846	31,823
助成金収入	726	1,694
その他	29,885	17,274
営業外収益合計	57,107	50,847
営業外費用		
支払利息	52,635	46,924
持分法による投資損失	29,019	14,412
その他	1,786	367
営業外費用合計	83,441	61,704
経常利益	513,829	616,139
特別利益		
固定資産売却益	49,109	10,928
受取補償金	22,813	—
災害に伴う受取保険金	—	12,466
その他	856	1,985
特別利益合計	72,779	25,380
特別損失		
固定資産売却損	34,015	1,782
固定資産除却損	62	2,037
固定資産圧縮損	7,081	—
災害による損失	—	11,542
その他	70	1,645
特別損失合計	41,230	17,008
税金等調整前四半期純利益	545,379	624,511
法人税、住民税及び事業税	169,556	213,606
法人税等調整額	11,582	△4,498
法人税等合計	181,139	209,108
四半期純利益	364,239	415,402
非支配株主に帰属する四半期純利益	63,084	53,089
親会社株主に帰属する四半期純利益	301,155	362,313

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年7月1日 至2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2019年3月31日)
四半期純利益	364,239	415,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,725	△129,671
退職給付に係る調整額	1,787	△2,893
持分法適用会社に対する持分相当額	901	△2,580
その他の包括利益合計	32,414	△135,145
四半期包括利益	396,653	280,257
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	334,177	230,070
非支配株主に係る四半期包括利益	62,475	50,186

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	6,915,444	747,454	1,925,419	9,588,318	1,039,473	10,627,791	—	10,627,791
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替高	8,915	13,667	—	22,583	15,985	38,568	△38,568	—
計	6,924,359	761,121	1,925,419	9,610,901	1,055,458	10,666,359	△38,568	10,627,791
セグメント利益	554,837	208,886	53,645	817,368	32,828	850,196	△310,033	540,163

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額310,033千円は各報告セグメントに分配していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	7,018,653	729,066	1,778,256	9,525,976	937,583	10,463,559	—	10,463,559
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替高	9,057	14,597	—	23,655	29,254	52,909	△52,909	—
計	7,027,711	743,664	1,778,256	9,549,631	966,837	10,516,469	△52,909	10,463,559
セグメント利益又は損 失(△)	667,321	235,012	△812	901,521	17,063	918,585	△291,588	626,996

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額291,588千円は各報告セグメントに分配していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。